久我山会
國學院大學久我山中学高等学校同窓会
〒 168-0082　東京都杉並区久我山1の9の1
☎ 03(3334)１１５１㈹

會報

會員 34181名
発行責任者
岸　輝雄
編集責任者
宮阪光男
吉村　透

苦難を乗り越え七十年

久我山会会長
岸　輝雄

平成二十七年の新春にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃は本会の活動に種々ご協力を頂き、誠に有難うございます。厚く御礼申し上げます。昨年も記録的豪雨や御嶽山の大噴火など自然災害に悩まされ続けましたが、母校は昨秋、お陰様で無事創立七十周年を迎えられました。記念式典、物故教職員慰霊祭、またコンサート等の記念行事もスムースに執り行われ、誠に喜びに堪えません。

かつて七十年前、戦火の日々激しくなる折りに、母校は岩崎清一先生の「日本の復興にはこれからの青少年の力が必要である、立派な青少年を育てる教育が大切である」という崇高な志により創設されました。

しかし敗戦による様々な影響により、学園の経営は現在では想像もできにくい、苦難の時代がありました。時の校長佐々木周二先生は、学園の灯は消してはならぬと、寝食を忘れて学園存続のため奔走し、その結果建学の精神を同じくする、國學院大學と合併致しました。以降年ごとに発展してまいりました経緯は、大勢の卒業生諸兄もご承知のことと存じます。

男女の特性を活かした別学制や中高一貫教育も定着し、各方面より高い評価を頂いており、更に先進的学習制度も効果を上げています。その結果が国公立大学、難関大学への進学率の向上に結び付いておりますことは、教職員の皆様のご苦労、ご努力に感謝申し上げる次第です。

又クラブ活動も種々の制約のある環境の中、運動部も文化部も様々な大会等に出場し、栄誉ある東京代表として、全国大会に出場するなどハイレベルな成果を挙げ、各方面より文武両道のお手本として、大変高い評価を頂いていることは、喜びに堪えません。できうれば一日も早く、甲子園で校歌や久我山讃歌の斉唱を願望しています。

母校の歴史の重なる中、草創期の卒業生もお歳を重ねておりますが、百寿者も六万人になろうとしている昨今です。どうぞ健康にご留意の上、いつまでも母校と後輩にご声援を賜りますようお願い申し上げます。

さて本会の運営も各位のご支援により順調に進んで推移しております。会員数も三万四千人を超え、大きな所帯になってきております一方、諸経費の高騰により財政が大変厳しくなってきております。卒業十一年経過の皆様よりご賛助を頂いております、賛助会費のご納入を、ぜひお願い申し上げます。

本会最大の行事である「新年交歓パーティー」は、一月十日㈯に吉祥寺の第一ホテルで開催致します。詳細は本紙巻末をご覧下さい。卒業生が恩師先生方並びにクラブの先輩方と気楽に会話の出来る年一度の機会で、年々若い期の方の参加も増えています。運試しの福引景品も多数準備しております。是非お誘い合せの上ご出席下さい。母校の更なる発展と卒業生皆様にとりまして、佳き年となりますことを念じ、ご挨拶と致します。

＜創立70周年記念モニュメント「天球」＞

祝 母校創立70周年!!

記念モニュメント「天球」完成
西2号館・第2体育館改修
記念コンサート「さだまさし」「東儀秀樹」

全国大会出場!!
ラグビー・サッカー・駅伝

［関連記事４面］

新年交歓パーティーにお越しください。
※詳細は会報の8面をご覧ください。
平成27年1月10日(土)　午後3時半～5時半
吉祥寺第一ホテル８F「天平」

創立七十周年を迎えて、未来に羽ばたく学園

母校学校長
久我山会名誉会長
今井寛人

國學院大學久我山中学高等学校同窓会久我山会の皆様、新年あけましておめでとうございます。ご家族の皆様とともに、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成二十六年は本学園創立七十周年ということで、岸同窓会長を始め多くの卒業生の皆様にご支援いただきました。すでに同窓会のホームページでも紹介いただいていますが、モニュメント「天球」の完成、國學院大學客員教授のさだまさし先生のコンサート開催、同じく客員教授の東儀秀樹先生のコンサート開催、そして父母会ではテレビでおなじみの予備校講師林修先生の講演を開催いたしました。それぞれが生徒の心に、保護者の皆さんの心に残るものであったと思います。

さて、この一年運動部の試合、文化部の発表会等におきまして多大なるご声援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。各部の活躍の状況につきましては部活動応援コーナーも是非ご覧いただきたいと思います。中でも陸上部（長距離）が全国駅伝の予選で優勝し、五年ぶりに年末に都大路を走ります。また昨年花園に行けなかったラグビー部が復活。二年連続でサッカー部が全国大会に駒を進めています。冬の高校スポーツ四つの内三つの東京予選を制覇して、創立七十周年に華を添えてもらいました。とにかく「うれしい」「ありがとう」に尽きます。試合の内容は、いずれも苦しい局面が多々見られました。それを乗越えての勝利ですから感動はより大きかったと思います。それぞれの部活が、時間と場所の厳しい制約の中、部員達の努力と顧問の骨惜しみしない指導の賜物です。生徒達は私達の宝であるとつくづく思います。また、これらの結果の裏で、クラブを、そして部員を支えて下さった卒業生の皆様には、この紙面を借りて心より御礼申し上げます。

ところで、本校の学業面での結果は、まだまだ満足のできる状態にはありませんが、卒業生の一部の方々から「勉強にシフトしてクラブに力を入れないのか」とお叱りを受けることがあります。しかし、学校としての軸足は確かに学業であっても、部活動にも、生徒会活動にも力を入れていることをご理解いただければと思います。特に、本年のように全国大会に出場するとなれば、多くの生徒が男女を問わず応援します。そこで得られる感動は生涯忘れられないものであると同時に、その中から母校愛も育まれます。学校教育は子ども達に総合的な力を付ける義務を背負っています。だからこそ、行事、随時行うイベントにも工夫をせねばと感じています。大学のお力添えをいただいたり、経済同友会のご協力をいただいたり、そして企業に勤めている卒業生の皆さんのご協力により、現役の在学生の学園生活が年々充実して来ています。その充実振りは、本校のホームページはもちろんですが、同窓会のホームページでも紹介いただいています。ぜひご覧いただければ幸いです。

今、世の中の動きは大変早く、政権も安定していない我国にあって、子ども達の生きていく未来の世の中は不透明です。大人が予測しきれない激動の世が待ち受けているのかも知れません。だからこそ、昨年の会報でもお伝えしましたが、私たちの使命は、「どのような世にあっても、力強く生き抜くことができる底力を身につけられるようにすること」。そして、グローバル社会の中にあっても、日本人として守っていくべき土台をしっかりさせておくことであると思っています。

年頭にあたり、創立七十年の歴史を大切にすると同時に、未来の学園造りに、教職員一同邁進いたしますことをお約束し、また同窓生の皆様方の一層のご指導、ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

【今井寛人校長紹介】

今井先生は昭和27年、東京都生まれ。東京理科大学卒。昭和50年に数学科教諭として母校奉職。生徒会運営委員長、学年主任、学科主任、教務主任、学習システム部長、教務部長、平成19年より教頭を歴任。また、昭和63年から平成7年まで久我山会事務局長を務める。平成25年に母校第十代校長、久我山会名誉会長に就任。趣味はテニス、スキー。

教頭先生・部長先生ご紹介

●教頭●國清英明先生

昭和54年、数学科教諭として奉職。教務、学科主任、入試対策部長、学習システム部長、教務部長等を歴任。平成25年教頭に就任。

●男子部長●佐藤誠博先生

昭和62年、社会科教諭として奉職。中学生徒指導部主任、生徒指導部長等を歴任。平成24年、男子部長に就任。

●女子部長●高橋秀明先生

昭和60年、地歴公民科教諭として奉職。学科主任他、特別講座推進センター主任を歴任。平成26年、女子部長に就任。

今年度母校に奉職しました

保健体育科
(51期)
川 﨑 貴 之

今年度より母校に勤務させていただくことになりました。

卒業をして14年。大学進学、他の学校での勤務10年を経て、こうして母校の教壇に立てることは大変嬉しく思います。その反面、生徒を後輩として育成する責任も感じております。

四月より勤務させていただいておりますが、今までお世話になっていた先生方と職員室で机を並べていることや、先生方との会話等、まだ不思議な感じがしています。

体育授業、自然体験教室、体育祭、久我山祭等、様々な学校行事や授業や校内の環境には、見えない所の活動や人がいて成り立っていることに気が付き、まだまだ見えていない所が沢山あるのだと思いました。

これから、生徒が飛躍できるように支え、良い方向へ導けるように、多くのことを学び、吸収して頑張っていきたいと思います。宜しくお願いします。

保健体育科
(60期)
尾 崎 直 輝

今年度より、母校に勤務させて頂いております。在学中そして卒業後も野球部コーチとして、多くの時間を過ごしてきた学園に再び戻り、教員として勤務することが出来たことに大変幸せに感じております。

教壇に立ち始めてから半年余りが経ちました。生徒と共に過ごす学園生活は、多くの刺激を受けられる場であり、自身の学びの場でもあると思っております。一日一日を大切にしながら、様々なことに挑戦し、多くの経験を積んでいきます。

私の持ち味は、「若さと情熱」です。お世話なった先生方や先輩にあたる多くの職員の皆様のご助言を大いに吸収し、生徒達と共に未来を語り合い、目の前のことに全力で取り組んで参ります。

「母校の発展の為に!!」

この思いを胸に全力で精進し、貢献して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

母校奉職ＯＢ・ＯＧ紹介

母校及び隣接する附属幼稚園では現在、総勢二十四名のＯＢ・ＯＧ教職員が奉職されております。名前は次の通り。

◆国語科
山路伸一(30)・笠井誠司(31)
時崎一男(32)・山本則之(33)
清水敦子(女1)・長山　桂(女4)

◆社会科
鶴田康二(24)・佐藤誠博(27)
高良武士(31)・高橋秀明(32)
中村友子(女5)・後藤大輔(44)
渡邊真人(55)・福田沙羅(56)

◆数学科
今井寛人(22)(学校長)
三浦千春(31)・山田　諭(48)

◆理科
近藤秀幸(54)

◆保健体育科
濱野昭夫(22)・竹内伸光(29)
土屋謙太郎(31)・中野眞末子(女6)
酒井良幸(50)・川﨑貴之(51)
尾崎直輝(60)

◆英語科
阿久津拓生(38)

◆附属幼稚園
中村幸穂(女8)・金　麻里(58)

◆事務室
工藤善雄(21)・相田　進(26)
田中品男(29)・宮村千春(29)
有坂好司(32)・笛田信一(35)

※数字は卒業期

☆益々のご活躍をお祈りします。

第65期生です。よろしくお願いします。

渡辺夏彦
慶應義塾大学
総合政策学部１年

この度、新たに久我山会の一員となりました第65期の渡辺夏彦です。同期生を代表し、ご挨拶申し上げます。

私は現在、大学で体育会サッカー部に所属し、勉学と部活動の両立に励んでいます。先端的な学びを恵まれた仲間とできることに喜びを感じ、また部活動では今までよりもレベルの高い環境の中でプレーでき、充実した日々を過ごしています。私は、こうした「両立」を苦だと思うことなくできるのは、久我山での三年間のおかげであると感じています。放課後毎日練習がありながらも、頻繁に行われる小テストや定期テストに向けて手を抜くことなく勉強してきました。初めは弱音を吐いてしまいそうになることもありましたが、強かに継続していくことで、両立を高いレベルで実践していけるようになったと思います。

現状に満足することなく、常に高みを目指し日々精進していきたいと思っております。今後共宜しくお願いします。

田口恵都
首都大学東京
都市教養学部１年

第65期生として新たに久我山会の一員となりました、田口恵都です。久我山を卒業後も、このような形で母校と関わりを持てることを大変嬉しく思っています。

私は久我山を卒業し、今までとはまったく異なった新しい環境の中でめまぐるしい日々を送っております。見知らぬ体験に戸惑うことも多いですが、そのような生活の中で、久我山で得た尊い経験が確かに生きていることを実感しています。大切な三年間を久我山で過ごせたことを、大学に入学して以来さらにいっそう誇りに思っております。

現在は大学で法律の勉強に勤しみながら、休日には地域の小学生や障害を持つ子ども達と一緒に遊ぶ活動をしています。興味のあることにはとことん挑戦していき、充実した大学生活が送れるよう、より気を引き締めていきたい所存です。

未熟者でありますが、今後とも努力していきますので、どうぞよろしくお願いします。

祝 母校創立70周年を記念して

わが母校 久我山の今

●70周年記念式典を挙行、併せて物故者慰霊祭も齋行

平成26年10月18日、母校第一体育館で創立70周年記念式典が挙行された。始めに吹奏楽部による記念歌が演奏され、坂口吉一理事長が告辞を、次に式辞を今井寛人校長が、また本会から岸輝雄会長が祝辞を述べた。

また17日の午前10時半からは関係物故者慰霊法要が北烏山・西蓮寺で行われ、また午後12時半から母校で関係物故者慰霊祭も行われた。

●記念モニュメント「天球」が完成

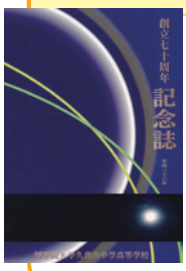
学園創立70周年及び國學院大學との合併60周年を記念して、モニュメント「天球」が「学びの道」奥の理科会館前に完成し、平成26年10月16日㈭に竣工式が行われご披露された。

このモニュメントは前島隆宇氏（画家・前近代美術協会代表・元母校美術科講師）が制作し、制作監理は金属美術作家の伊藤邦介氏（16期）が行った。

前島先生は、母校本館中央玄関前に壁画「青年の詩（飛翔・叡智）」（20周年時）を制作、また舗装ブロックを組み合わせたインターロッキング工法を用いた組作品「天景（学びの道）」（65周年時）も制作されている。

この「天球」は外界の大宇宙と本質を同じくする小宇宙が人間にも存在するという概念に基づいており、前島先生の青年の大成を願う心が込められている。

★創立70周年記念事業★



- 西２号館・第２体育館改修工事
- 「学びの道」モニュメント「天球」制作
- 創立70周年関係物故者慰霊法要
- 創立70周年関係物故者慰霊祭
- 創立70周年記念式典
- 久我山春秋第20号刊行
- 創立70周年記念誌刊行
- 記念コンサート開催（さだまさし・東儀秀樹）

◆高校陸上競技部◆（男子駅伝）5年振り18回目の都大路出場！

◆高校ラグビー部◆2年振り39回目の花園出場！

◆高校サッカー部◆2年連続6回目の選抜大会出場！

▼第65回全国高校駅伝競走大会都予選・男子が平成26年11月3日、板橋区の荒川河川敷コースで行われ、母校陸上部が2時間8分29秒で5年ぶり18回目の優勝を飾った。

同部は年末12月21日㈰開催の全国大会に東京都代表として出場し、7区間・42・195kmを争う。今回は65回目の記念大会でもあり、高校生ランナーあこがれの「都大路」をしっかりと襷を繋ぎ「優勝」という強い気持ちを持って駆け巡って欲しい。

▼第94回全国高校ラグビーフットボール大会都予選第1地区決勝が平成26年11月9日、秋父宮ラグビー場で行われた。第一地区の久我山は成城学園と対戦、厳しい試合展開であったが10対7で勝利した。久我山は前回で22回連続の出場実績が途絶えたが、ぜひ全国優勝を達成してもらいたい。なお大会は年末12月27日から東大阪市の近鉄花園ラグビー場で開催される。

※國學院大學栃木高校も栃木県代表として出場する。（※15年連続20回目）

▼第93回全国高校サッカー選手権大会東京都大会のBブロック決勝が11月15日、北区の西が丘サッカー場で行われた。

母校は実践学園を2対0で破り、2年連続6回目の選手権大会出場を果たした。

全国大会は、12月30日から1月12日まで行われる。今回は国立競技場が建替工事のため、開会式・開幕戦は駒沢競技場、準決勝・決勝は埼玉スタジアムで開催される。

母校は初戦で沖縄代表の前原高校と対戦、12月31日㈬午後十二時五分から駒沢競技場で行われる。ぜひご声援を！

今こそ勝利をつかめ!!

平成26年度役員・委員

◎役員

名誉会長　今井寛人学校長
会　長　岸　輝雄（7期）
副会長　宮阪光男（16期）
　　細渕　満（22期）
　　上脇辰三（22期）
　　湯川邦隆（38期）
会　計　岩田清美（女2期）
　　田坂英一（44期）
会計監査　中川秀利（12期）
　　木ノ内喜久雄（16期）

◎委員（役員会任命）

総　務
［部長］安西一英（30期）
　　笛田信一（35期）

組　織
［部長］梅田好彦（22期）
　　宮村千春（29期）

広　報
［部長］吉村　透（38期）
　　山路伸一（30期）

事　業
［部長］須藤大輔（40期）
　　室園裕司（38期）
　　本間　智（41期）
　　小栗達郎（44期）
　　渡邊真人（54期）

※本年度の役員及び委員は五月十日に開催された代議員会において「第五号議案・役員選出」が提案され、全会一致で承認されている。

親子二代 久我山に学ぶ

❶(親) お子様に久我山に入ることを薦めましたか？　どんな理由で？
❷(子) 久我山に合格したとき、お母さんはなんと言いましたか？
❸(親) 久我山時代の象徴的な出来事、エピソードをお聞かせください。
❹(子) 久我山入学以来、一番楽しかったこと、印象に残ったことは？
❺(親) 久我山の先輩として、お子様にどんな久我山時代を過ごして欲しいですか？
❻(子) あなたが久我山でやりたいこと（クラブ活動・趣味・勉強など何でも）は？

親　小野 由紀 さん（女1期）

【旧姓 鈴木】
NECマネジメントパートナー㈱ 購買第一部

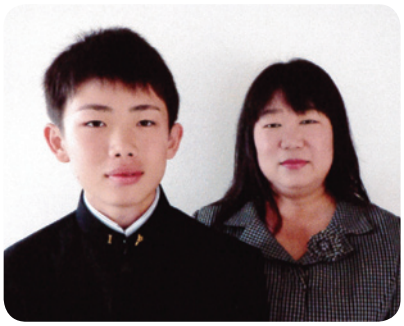
子　小野 晃成 さん（中学1年）

❶《親》入学を薦めた理由は？

久我山に入学して欲しいという気持ちはありましたが、特に薦めることはしませんでした。ただ、小学生から野球をやっていたので、野球部の応援には一緒に出掛けていました。その時の野球部の礼儀正しさに惹かれたようで、「久我山野球部に入って甲子園に行きたい！」と言ってくれてとても嬉しかったです。

❷《子》合格時の母親の反応は？

合格発表は、一人でインターネットで見ました。【合格】と出てきたので家族に「受かった！」と伝えると、「どうして一人で見たの」と言われてしまいました。一緒に見ていればもっと良かったな～と思いました。次の日に合格掲示板を家族で見に行き、「おめでとう！」と言ってもらえて、とても嬉しかったです。



❸《親》久我山時代の思い出は？

女子1期生ということで、かなり校則も厳しかったのを覚えています。

❹《子》学校での楽しいことは？

一番楽しかったことは、文化祭です。文化祭では、グループのみんなと最後まで頑張り、仕上げることが出来ました。そして、いろいろな人に見てもらい、楽しんでもらえたと思ったので、とても良かったと感じました。

これからもみんなといろいろなことに挑戦していきたいです。

❺《親》子に望む学校生活は？

私は音楽部に所属しており、当時の同級生とは、今でも交流しています。子供にも学生時代に、一生の友達を作ってほしいと思います。また希望通り、野球部に入部し甲子園を目指して、頑張って欲しいと思います。

❻《子》今後やりたいことは？

母は野球部の応援で甲子園に行くことが夢だったそうです。しかし、在学中、甲子園出場は叶わなかったと聞いています。私も野球をやっているので、高校では野球部に入部し、甲子園目指して頑張りたいです。そして、母を甲子園のアルプススタンドで応援させてあげたいです。

親　山本 由規 さん（女7期）

【旧姓 大久保】
管理栄養士

子　山本 明香花 さん（中学1年）

❶《親》入学を薦めた理由は？

薦めたわけではありませんが、大久保先生退職前の文化祭へ久しぶりに家族で久我山に行き、娘が礼儀正しく落ち着いた学校の雰囲気を気に入った事がきっかけです。久我山に入りたいという娘の強い希望で急遽中学受験を決めました。

❷《子》合格時の母親の反応は？

「約半年しか受験勉強をしなかったのに合格出来て本当によかったね。おめでとう。目標は高く持て、とよく言うけれどそれは本当だったね。これからも目標は高く持ち続けなさい。」と言われ、久我山での思い出話を色々聞かせてくれました。

❸《親》久我山時代の思い出は？

野球部の夏の甲子園、ラグビー部の花園決勝、幸運にも学校を挙げ貸し切りバスで応援に行く機会に恵まれました。熱気あふれるスタンドは良い思い出です。また、男女混声になって間もない音楽部に入り仲間と試行錯誤した日々は、今でも心に残っています。その仲間とは今でも交流があり、一生の友人です。

❹《子》学校での楽しいことは？

箏曲部の合宿です。久我山祭に向けての練習や、高箏練という大きな演奏会に向け、難しい曲の演奏をしました。また、高校2年生の先輩と一緒の部屋に泊まり、上手に音を出す方法や、先輩の中学1年生時のエピソード等も色々教えて頂きました。3日間ひたすら箏と触れ合える良い機会となり、とても楽しかったです。

❺《親》子に望む学校生活は？

当時は厳しく感じましたが、社会人となり久我山で鍛えられた、礼儀、挨拶、5分前の精神がとても役に立っております。人間形成の大切な6年間で、しっかりした土台を築くと共に、青春時代にしかできない経験を通じ、生涯の友を得て欲しいと思っています。

❻《子》今後やりたいことは？

日々の勉強を怠らず、しっかり予習・復習をし、部活動も休まず取り組み、充実した久我山ライフを送れるようにしたいと思います。

～同窓生を訪ねて～

お宮巡りウォーク

《シリーズ・第6回》

新春初詣にぜひどうぞ

亀ヶ池八幡宮

◎御祭神
大國魂大神・小野大神・小河大神・氷川大神・秩父大神・金鑽大神・杉山大神

◎例祭日　九月敬老の日の前日

今から千百年前の平安時代、宇多天皇の時、寛平元年（八八九年）、現在の元和泉に府中の六所宮（大国魂神社）の分霊を祀り、「六所宮」の名で奉斎されたのが始まりである。天文二十年（一五五一年）、多摩川の洪水のため、現在の境内に移された。明治元年（一八六八年）には、社号を地名の「和泉（いずみ）」に因んで伊豆美神社と改称し、同十六年（一八八三年）郷社に昇格した。参道にある石の鳥居は、慶安四年（一六五一年）、この地を領した徳川家の旗本石谷清定の三男貞清が寄進したもので、武蔵国では最古の鳥居とされ、市指定文化財である。

九月敬老の日の前日の例大祭では多くの参拝客で賑わいを見せ、宮神輿、御先拂太鼓、山車が神社から出発し、町内全体がお祭り一色になる。

現在、お宮は宮司の**小町守**さん（30期）が奉仕されている。

住所　狛江市中和泉3−21−8
電話　〇三−三四八九−八一〇五
交通　小田急線狛江駅下車・徒歩約十分。

伊豆見神社

◎御祭神
誉田別命（應神天皇）

◎例祭日　九月十五日、或いは前後の土曜か日曜日

相模野台地横山の麓に太古より浄き水が沢に湧き出づる姥川の辺の上溝の大地に八幡大神を御祭神とする当八幡宮が建保二年（一二一四）に鎮座された。爾来、亀ヶ池八幡宮は霊験あらたかな由緒ある北相模の総守護社として、広く尊崇を集め、常に地域社会融和の象徴として氏子崇敬者に護持され綿々と隆盛し続けてきた。

御神像「木造坐像」は相模原市有形文化財に指定されており背面に暦応四（一三四一）年正月の年号が刻され、旧相模原市内では最も古い像とされている。

当八幡宮は、元弘・文禄・明暦・延宝・宝暦と時代ごとに御社殿再建の変遷を経てきたが、昨年平成二十六年に御鎮座八百年の佳節を迎え、記念事業として進めてきた御社殿御神門等御造営工事が、氏子崇敬者総奉賛のもと目出度く完遂された。

竣功なったばかりの木曽檜の馨しい新御社殿に、皆様の御参拝をお待ちしております。

禰宜　**根岸浩行**（38期）記

住所　相模原市中央区上溝一六七八
電話　〇四二−七五一−一一三八
交通　JR相模線上溝駅徒歩15分

26年度 同窓会だより（抄）

【弓道部OB・OG会】
総会・懇親会を開催

平成26年6月14日㈯に第3回OB・OG会総会及び懇親会を16時より國學院大學院友会館にて開催をした。母校から今井校長先生、國清教頭先生、学内の歴代顧問の先生方、また久我山会より岸会長をお招きした。

総会は本年度が役員改選期であったため、出席者59名により改選決議を行い、会計報告や活動報告を行った。OB・OG会には約二九〇名の卒業生がいるが、相互の懇親だけではなく、現役部員の活動に寄与できる支援を行っている。

今後も年一回の総会懇親会を開催したいと考えています。

【高校サッカー部】
創部50周年記念パーティー

平成26年8月31日㈰に京王プラザホテルで創部50周年記念パーティーを開催した。当日は来賓、学校関係、サッカー部関係、現役部員、OB、現役父母会など約三百人が出席した。

OB会「久蹴会」の藤木吉紀会長（25期）の挨拶で開宴となり、母校の今井校長、李サッカー部監督、来賓の川福学事顧問、㈻国士舘大澤英雄理事長より挨拶を頂いた。続いて現役の主将内藤健太君から決意表明と日頃の支援の御礼挨拶、慶應義塾大学サッカー部の福井民雄総監督から乾杯の挨拶を頂き、歓談へと移った。

会の途中、部の歴史を振りかえる映像が発表され、名（迷）場面では大きな歓声が沸き、OBは現役当時にタイムスリップ、世代を超えて絆が深まった。現役プロサッカー選手からも御祝の映像が届き、パーティーに花を添えた。最後に全員で久我山讃歌を合唱し、赤澤賢一実行委員長（22期）が締めの挨拶で、お開きとなった。（文責40期 大庭）

賛助年会費（3千円以上）は毎年ご納入ください。

卒業後11年以上（平成15年卒第54期まで）が対象です。

同封の振込用紙で郵便局よりお振り込みください。

◆本会の活動のために、本年も賛助会費のご納入を宜しくお願い致します。※一口千円―三口以上

◆今年の対象者は、平成十五年以前の卒業後十一年以上の同窓生で、一期生から五十四期生まで、および旧中学女子部、定時制女子部の皆様です。

26年度賛助会費納入者一覧

【1期】渡辺泰夫・組村明・鈴木迪雄・高井光正・山下恵三・圷叔男・高知尾弘之・佐々木博・太田浩正・湯浅敏郎・本多宏一・大神弘道・林一夫・塚本昭・鈴木育男・青木章平・平野見明・臼井弘・武田国彦・高橋奨・村田博・船越公道・北田和彦・長尾昭五郎

【2期】海野秀男・水野健樹・日毛良次

【3期】斉藤稔・伊藤英夫・大須賀俊弐・笠井孝昭・片岡達夫・荒井実・大熊久男・若林博・堀井胖・中村猛・細田彬・白井久也・小坂貞夫

【旧中女子】吉野良江

【4期】井手隣信・星野春雄・﨑田丞・田嶋久矩・村井正夫

【5期】福田順郎・金久健太郎・原茂稔大・五期生有志

【6期】綾部亘・高木信夫・後藤登・永井保彦・金澤良信

【7期】島田恭男・鈴木隆・岸輝雄・岩崎勉・夏原寿一・福西宏・市川久・榎本四郎・上原繁・市川裕英

【8期】三沢国夫・鈴木輝司・小林光

【9期】小川春夫・田代陽美

【10期】増田知・中山紀男・関雅雄・荻田辰吉・和田隆永・古木章祐・小山紘・岡田弘

【11期】川村英夫・秋本重義・石井弘美・関寛治・市川敏則

【12期】稲木武司・中川秀利・有福典夫・大沢聖寛・松宮兼房・本橋聰・菅原邦夫・菊池昭雄・前田俊治・中野英夫

【13期】中田信義・中村善郎・石井征次・白山謙弐・榎本巌・関本周二

【14期】斉藤節・阿部松晃

【15期】後藤正英・内田寛・石山克之・水野重信・遠藤正昭・菊池儀明

【16期】木ノ内喜久雄・宮阪光男・城内順一・川里春治・成田介・山本勇

【17期】飯田良雄・上杉吉男・平田賢三・古木一寿・室谷達夫・桑山正道・堀江進

【18期】鈴木正昭・佐藤義昭・小俣能範・大平俊文・杉田正治・市川明・園田吉朗・西田福雄・草野英一・本間敏文・目黒一良

【19期】橋本幸典・鈴子陽一・李力行・中川勲

【20期】松田隆・長谷川修康・清水義一・守重新市・吉田国幹

【21期】谷口徹・上田浩憲・石井幸雄・小野龍彦

【22期】風間裕一・梅田好彦・匂坂光秀・佐々木正知・矢島秀樹・細渕満・今井寛人・小俣治久・村上博也・桑名信幸・戸田善育・石川謙一

【定1期】山田一子・福田陽子・安藝あい子

【23期】石坂雅寛・中村嘉宏・間杉幸二・石田耕一・北戸功・宮下成人・重冨秀夫

【定2期】加藤京子

【24期】鈴木浩司・荒幡敬嗣・匂坂吉延・加賀山恵・田中勝・安川明夫・森健三

【25期】和知三郎・加藤正義・引地久之・佐野喜一郎

【26期】本間啓一

【27期】小俣英一・大山秀広・山口修

【28期】小野田陸春・坂田稔・大原敏行・土屋良紀・蟹江豊

【29期】太田隆男・渡辺晶・中村圭介・鳴嶋一明・飯田芳男・齊藤明比古・宮村千春

【30期】長沼秀樹・安西一英・佐藤有信

【31期】国友浩・三浦千春・土居通明・木村公成

【32期】有坂好司・井上哲哉・高橋秀明・時崎一男・寒河江重信・佐藤有正

【33期】戸部隆宏・氏名不詳・石井要一

【34期】門田信・鈴木建治

【35期】薄井健史・荒井誠一郎・森雄介・笛田信一

【36期】内藤健・渋谷知足・池田芳成

【37期】深山健太郎・松尾直彦・高桑寛人・宮本聖一郎・池田大樹

【38期】佐藤悌・湯川邦隆・阿部哲・梶浦崇啓・泰青・竹中大

【39期】菊池圭祐・小山満

【女1期】丹治敦子

【40期】熊倉淳・須藤大輔

【女2期】岩田清美

【41期】千葉司・橋本亨・牧野拳一郎・香取寿一

【42期】堀井秀敏・峯岸孝二・鈴木政明

【43期】佐々木寛・宮本豊寛・漆島孝治

【44期】井口忠仁・小栗達郎・田坂英一・千賀徳之・後藤大輔・高橋智彦・中山浩二

【女6期】中野真未子・愼由美子

【45期】住吉智実

【46期】森陽保・岩崎聖二

【47期】松浦博行

【49期】川澄良次・中井慎也

【50期】酒井良華

【51期】飯島禎

【53期】樋口大樹・河合隆治

【54期】漆島孝治

【55期】渡邉真人

【60期】尾崎直輝

（敬称略）

■合計　一、〇四七、〇〇〇円　※二六七名

※郵便振替口座番号・名義

〇〇一七〇―二―一三四一五八

國學院大學久我山高校同窓会

◎ご協力有難うございました◎

久我山会会計報告

■平成25年度一般会計報告

《収入の部》

前年度繰越金	802,784円
本年度入会金	5,148,000円
賛助会費より	700,000円
新年交歓パーティ会費	766,000円
雑収入	718円
計	7,417,502円

《支出の部》

総務費	2,205,183円
組織費	320,000円
事業費	1,441,501円
広報費	2,814,730円
予備費	157,815円
次年度繰越金	478,273円
計	7,417,502円

■25年度賛助会費納入金報告

《収入の部》

前年度繰越金	7,939,822円
本年度納入金	1,541,000円
利　息	1,173円
計	9,481,995円

《支出の部》

一般会計へ	700,000円
次年度繰越金	8,781,995円
計	9,481,995円

■平成25年度基金報告

定期預金	12,927,204円
計	12,927,204円

■平成26年度一般会計予算

《収入の部》

前年度繰越金	478,273円
本年度入会金	4,956,000円
賛助会員より	1,300,000円
新年交歓パーティ会費	650,000円
計	7,384,273円

《支出の部》

総務費	2,460,000円
組織費	350,000円
事業費	1,350,000円
広報費	2,980,000円
予備費	244,273円
計	7,384,273円

同窓生の皆さんの
ご多幸とご活躍を
お祈りいたします

平成27年元旦

久我山会

久我山会 新年交歓パーティー ご案内

岸会長▶

今井校長▶

今年も、恩師・先輩・友人・後輩と旧交を温めに新年会に是非ご参加ください。新春恒例、運試しの豪華福引・お酒・料理も十分に用意して会員の皆さんをお待ちします。

●日時

平成27年1月10日(土)
午後３時30分～５時30分

●会場

吉祥寺第一ホテル8F「天平」

武蔵野市吉祥寺本町2-4-14
TEL.0422-21-4411

●会費　男性／３千円
女性／２千円
学生／無料

写真は平成26年新年交歓パーティー